

あた互の子

～ 優しい子・元気な子・賢い子 ～



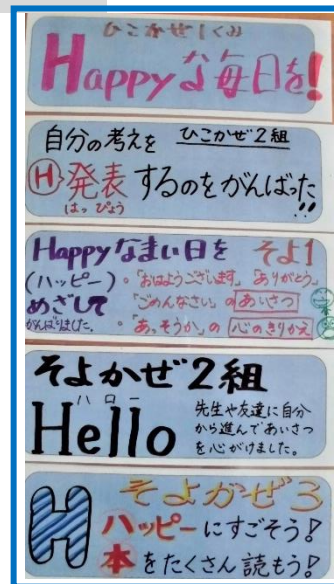
1月は「H」、2月は「R・A」

1月があっという間に過ぎ、気が付けば2月もう半ばを過ぎてしまいました。逃げ足の速い2月に負けないように、残りの日々を充実させていきたいと思えます。

さて、1月はアルファベットの「H」を目標に、各学級が様々なことに取り組んでいました。学級みんなが「Happy (幸せ)」になるようににこにこ笑顔で過ごしたり、挨拶や返事・反応、発表や言葉遣いを頑張ったりしていました。他にも、履物揃えや無言清掃、読書や時間の切り替え、気持ちの切り替えにも挑戦した学級がありました。寒くても「走れ走れ運動」に取り組んでいた皆さんもとても立派でした。

一方で、あれあれ…、これで本物の「あた互の子」と言えるのかなと思える出来事もいくつかあり、残念な思いもしたところです。

そこで、1月に成長したところをもっと伸ばし、もう少し足りないところを改善していくために、2月はどんな目標を持ち、どのように努力すれば良いか、6年2組が話し合い、自分たちで決めてくれました。そして、代表の日下部さん、田鶴さんが集会で発表してくれました。



【振返りカード】



それは、「R」と「A」です。「R」には、「Rule (ルール)」を守って、きらきらと「Radiant (輝く)」ようになるという願いが、「A」には、愛宕の「五つのあ」をしっかりと身に付けて、「Amazing (すばらしい)」な2月にするという意気込みが込められています。全校の皆さんでしっかりと実行していきましょう。

この冬一番の大寒波

2月の始めには、ここ長崎もこの冬一番の大寒波に見舞われ、愛宕小学校区はさながら雪国のようになりました。4日には、何とか通常の登校ができたものの、5日、6日は、安全を考慮して10時までの登校としました。この二日間は、下校時にも風雪があったり、凍結が気になったりしましたので、集団下校を実施しました。7日には、通常の登校に戻ったものの、田上や田手原・重簗等の山間部では、積雪や凍結で登校が難しい状況が続いていました。

長引く大寒波の間にも、子供たちの学びを止めない方策として、今回、リモート授業に挑戦いたしました。不十分な点もあったかと思いますが、先生方の努力と御家庭の御協力で、どの学級でも実施できたことは大きな前進だったと感謝しております。

また、登下校の際には、多くの保護者の皆様が子供たちに付き添ってくださったり、道路の雪かきに御協力いただいたりして、子供たちの安全な登下校に御尽力いただきましたことに、重ねて感謝申し上げます。



新1年生と交流しました

1月の30日、31日には、1年生が年長の園児を迎えて、交流をしました。「だるまさんがころんだ」やボール送りゲーム等で仲良く遊んだり、1年生がこまやけん玉、あやとりやお手玉などの昔遊びを教えたりして楽しい時間を過ごしました。

また、2月13日の入学説明会の際に、来年、パートナーとなる5年生が園児を迎えて、折り紙やお絵描きを教えたり、学校内を案内したり、運動場に出て園児がしたい遊びを一緒にしたりして交流を深めました。どちらの会でも、新1年生となる園児の皆さんがとても喜んでくれていて、1年生や5年生もうれしそうでした。

